

質問 回答 9

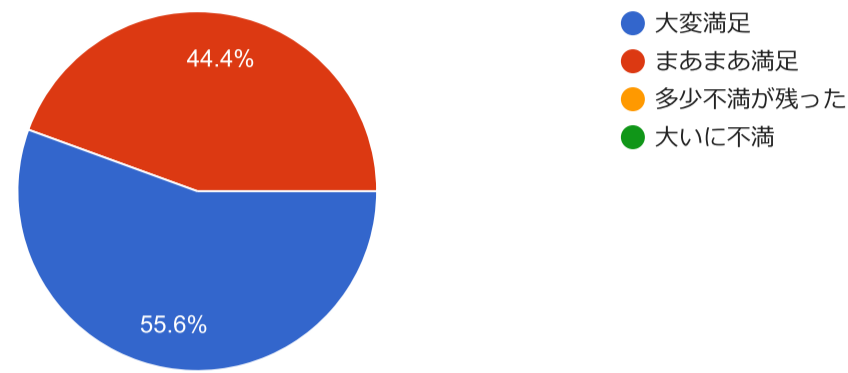
### 9件の回答

概要 個別

回答を受付中

#### Q1 今回のファシリテーター養成講座の満足度はいかがでしたか？

9件の回答



#### Q2 今回のファシリテーター養成講座の良かった点についてお書きください。

9件の回答

堀井先生のファシリテーションでの工夫、実際どう考えて設計しているのかとても興味があり、実際示唆深い話を聞くことができました。例えば農業の未来を発想した過程を詳しく聞いたのはとても良かったです。

遠隔で貴重な講座を学べて良かったです。AIというテーマが難しく、そのおかげで深く考えることができました。

i-schoolメソッドが理解できたこと

ワークショッププロセスの設計方法とテーマの考え出し方を具体的に体感することができ、今後自分でやることができる自信がついたので。

三次元的なイメージと、ワークショップの手順の要諦をおぼろげながら浮かび上がらせることができた感じがする。

新規性を生み出す仕組みを考え、議論し、それに従って実際にアイデアを考えてみるというプロセスを経験できた点。ワークショップを設計するときこのような作業をするのかということが知れて参考になった。

ワークショップの設計の仕方。会社で活用しているプロセスとはまったく異なり、発想を促す仕組みを知ることができた。(自社のプロセスは、課題解決型)

実際にAIサービスを考えるWSを途中までやったことで、参加者としての判断ができた

自らがWSの設計を行う事で、考えなければならない範囲と深さがワークショップの受講と比較にならないほどであること。そして、参加する側の気持ちを考える必要がある事が十二分に理解できました。

#### Q3 今回のファシリテーター養成講座で何か改善点があればお書き下さい。

8件の回答

グループの音声が聞こえづらかった。ヘッドセットなど独立した音声とマイクで会話できると聞きやすかったと思います。

グループワークにおけるマイクの問題は解決してほしい。

リモート参加者を混ぜて行う際の効率の良いディスカッション方法があるとより効率的だと感じました。

やってみる、その後のフィードバックと修正というプログラムまであれば、より良い自分になれるような気がします。

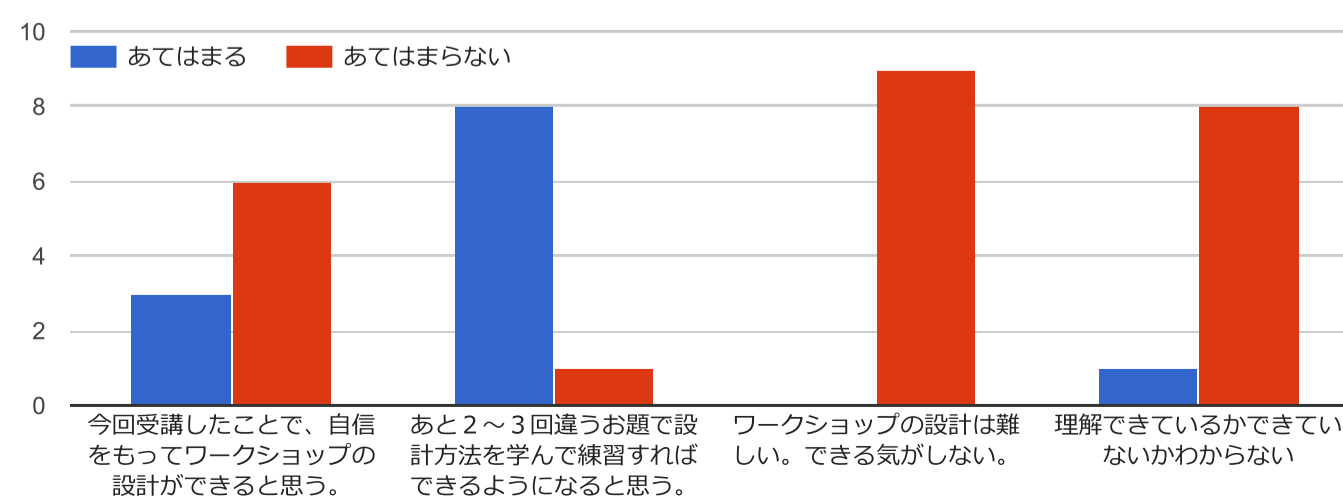
ワークショップのテーマ設定についてもう少し時間をとって学ぶことができればよかった。テーマ設定を踏まえて自分なりのプロセスまで設計してみるところまでできるとよかった。

アイデアの評価、議論も楽しかったが、もう少しWS設計の要諦をトライしてみたかったです。

遠隔参加者とのコミュニケーションがとりづらかった。課題図書は、受講費に含んで、早めに送付してほしい。

WSの開催の間隔が不定期だったのが、家庭との兼ね合いが難しかったです...

#### Q4 下記についてあてはまるかあてはまらないか選んでください。





Q5 堀井先生に対する質問、今回の養成講座についてご質問があればお書きください。

6件の回答

イノベーションが起こる領域とは、課題を抱えていて変わらざるを得ない領域、ととらえてよろしいでしょうか。

ありがとうございました。引き続きご指導よろしくお願いします。

毎回あっという間の時間経過で、非常に楽しく、学びをさせていただきました。是非引き続き受講する機会を設けていただければと思います。

自社に持ち帰り実施してみたいと思います。開発メンバーも入れて、サービスを考えるWS。その際に悩みが出てきたら、ぜひ相談させてください！

参加者（i.school生／一般大学生／社会人）や日程（1日／2－3日）の想定によって、かなり、ワークショップの設計が変わるので、そこは予め定義するか、明確にするように指示しても良いかと思いました。

すこしづつ考え方の基本がわかってきました。少なくとも、物事を構造化して、考える方法が見えてきました。そして、今回のWSの作り方から、人の動かし方が見えてきました。ありがとうございました。